



# 島中だより

令和7年6月30日 第3号

【今年度の重点目標】

新しい社会を  
創り出す  
能力や態度の育成

学校HP



## 日本一を競う中体連に挑む島中生

校長 梶原 大

6月12日(木)に中体連壮行会が行われました。中体連は、私が中学生の時にもあった大会で、長い歴史と伝統があります。その大会に向けての壮行会で、私が選手の皆さんに向けてお話しした内容を掲載しますので、ご一読ください。

いよいよ、中体連がスタートします。中3にとっては最後の大会で、中1にとっては初めての大会になります。この大会は、定められた20競技のスポーツを行う全国の中学生在が、日本一をかけて北海道から沖縄県まで行われる全国規模の大会です。

勝負の世界ですから必ず勝敗を決し、どちらかが勝って喜び、どちらかが負けて悔しい思いをします。そして、日本一になる選手・チームは一人もしくは1チームしかいません。言い換えると全国優勝する選手・チーム以外は、必ずどこかで負けを経験するということです。

そのような生き残りをかけた過酷でかつ残酷な大会に挑む皆さんに伝えたいのは、自分の試合で「後悔をしない戦いをしたか？」ということです。いつもの言葉でいうと「全力で戦ったか？」です。全力で戦った結果であれば、後悔もしないでしょうし、もはやそこには勝ち負けの優劣はないと思います。その勝負に向けた姿勢こそが大切で、問われるところです。

この学校から、日本一が出ることも期待したいところですが、日本一はそんなに甘くはありません。

選手の皆さんには、一人ひとりの目標があると思いますので、その目標達成のために、後悔のしない全力の戦いをしてみてください。応援しています。

私が生徒の皆さんにお伝えしたかったのは、挑戦することに対して、「後悔をしない全力を出したか？」でした。今の中学生はやるが多かったり、やりたいことも多かったりと、とても忙しい日々を送っています。それはある程度、仕方のないことでもあると思います。

しかし、ちょっと立ち止まって考えてほしいのは、そんな忙しい毎日を惰性でやらず、自分のやることに真正面から誠意をもって、全力でやっているかです。1年365日24時間全力を出し切ることは不可能ですし、それを求めているわけではありませんが、自分でやると決めたことには、全力でやってほしいということです。これは、いつも生徒の皆さんにお願いをしている「自分を大切にすること」にも繋がっていきます。

6月26日に後志中体連の卓球大会とバドミントン大会が行われ「後志」での大会は終了しました。本校からは卓球1名、バドミントン9名、水泳3名が参加しました。結果は裏面をご覧くださいですが、選手が全力を尽くして戦っている姿を目の当たりにして、涙が出そうになりましたし、とてもカッコ良かったです。

今後、7月下旬の全道大会に出場する選手もいますので、全力を尽くして、悔いの残さない試合をしてもらいたいです。「頑張れ！ 島中生！ 全力を尽くせ！！」

# 生徒会美化活動～人権の花・本目海岸清掃～

6日(金)、鳥牧村人権擁護委員の平田敏さんのご協力のもと、人権の花運動を行いました。平田さんのお話を聞いてから、生徒会役員がプランターの作り方を確認し、班ごとに土づくりから苗植えまでを手際よく行いました。平田さんには、土や肥料、苗の調達までたいへんお世話になりました。どうもありがとうございました。プランター作りを終えて記念撮影後、本目海岸まで移動して海岸清掃を行いました。わが鳥牧の自慢の海をきれいにした生徒たちは、清々しい気分を味わっていました。

平田さんから、花を大切に育てることは、命を大切にすることそのものであるとお話いただきました。



できあがったプランターとともに全校記念撮影。これから大切に手をかけ、育てていきます！



海岸には思った以上にゴミがたくさんありました。

軽トラが満杯になるほどゴミが集まりました。全部で100kgありました！



# 勉強頑張ろう週間 ～鳥中生は勉強も頑張ります～

生徒会学習委員会の企画により実施しました。10日(火)の期末テストの1週間前からの期間を「勉強頑張ろう週間」と位置付けて、昼休みに全校生徒でテスト勉強に取り組みました。1日で5教科を行う期末テストに向けた学習は決して楽なものではありません。しかし、仲間や先輩、後輩の頑張る姿を見ることで、テストに向かう気持ちを高めていました。



教室、ダイニングルームと、好きな場所で学習するスタイルです。



お互いの勉強の様子を見合うこともまた、勉強。

# 中体連壮行会 ～気合十分、全力で！～

12日(木)、出場者が意気込みや目標を全校生徒を前に発表しました。生徒会役員をはじめ生徒たちや職員から温かい拍手や激励の言葉を受け、中学生日本一を決める大会である中体連に向けて決意を新たにしました。

水泳は、今年度は少年団として出場。個人でも、リレーでも頑張ります！

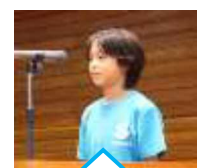
バドミントン部部長。目標は「優勝」。力強い決意表明でした。



## 【中体連速報】(全道大会進出分) おめでとう！

🏊 水泳 ◇男子 100m 自由形 1位 成田 ◇女子 4×100m フリーリレー 1位 山下  
🏸 バドミントン ◇男子団体 1位 鳥牧(越後谷一・福井・小倉・越後谷晴・大森・岡本・山田) ◇女子複 1位 川岸・中田 ◇男子複 2位 越後谷一・小倉

チーム丸となって戦います！



卓球にも出場します！

# 第1回いじめアンケートより

学校では、いじめを見逃すことなく早期の対応をするために、定期的に「いじめアンケート」を行っています。5月に実施したいじめアンケートの結果、今年の4月から現在までに「嫌な思いをしたことがある」と答えた生徒は、いませんでした。しかしながら、アンケートのみですべてを把握できるものではありません。今後も、「鳥牧中学校いじめ防止基本方針」をもとに、「いじめは絶対に許さない」を徹底して、いじめの未然防止・早期発見・適切な指導を行っていきます。また、いじめに関わらず、生徒が嫌な思いをしたり悩んだりしたときに、自分で抱え込まずに誰かに相談できることがとても大切です。学校では、「悩んだときには誰かに助けを求めよう」と生徒に折に触れて語りかけていきますので、ご家庭でも同様によりしくお願いします。もちろん相談相手は、教員、保護者、友達などの身近な人で構いませんが、各種相談ダイヤルや「おなやみポスト」などもあります。



鳥牧中学校  
いじめ防止  
基本方針



主な相談窓口  
(相談ダイヤル)



道教委  
「おなやみポスト」